

# 花★めだか通信

～中区中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

Vol.34

## 小学生達による山手駅の花植え

10月20日、立野小学校5、6年生の環境委員会（ボランティア）25人の皆さんが、25個のプランターにパンジー、ビオラの花

苗とチューリップの球根を植えました。赤玉土、腐葉土、ピートモスを混ぜた土作りから始め、色とりどりの苗を植えました。プランターには、メッセージボードや自分の名前を書いた木製の名札が取り付けられました。

日頃から顔なじみの町内会長さんや通学時には交通整理をしている町内会のみなさんも一緒に花植えを楽しみました。駅の雨水を溜めるタンクも設置され水遣り等の管理も生徒さんがやってくれることになりました。

メッセージボード



全長 20m の丸太の中にプランターを並べました



山手駅高架下錦絵は、高架部壁面の落書きやゴミの不法投棄を防止する目的で、仲尾台中学校美術部の皆さんが一年がかりで描き上げました。全長 20メートルにわたり、横浜開港当時と現在の様子が描かれています。



## 横浜訓盲学院の生徒さんによる花植え

柏葉公園ログハウス付近に船形プランターを3台設置、隣接する横浜訓盲学院の生徒たちの専用プ

ランターとして花を植え育てることにしました。一つのプランターに冬から春を彩るパンジー、ビオラの花を7～8株植え、その間にチューリップの球根を植えました。公園愛護会の方々も見守る中、6名の生徒さんが花植えの体験をしました。土を触ったり花を触ったり、香りを嗅いだり、土木事務所の整備班による指導のもと楽しく植付けを完了しました。今回の植付けでは、花の香りというものに改めて気付かされました。パンジー、ビオラは、原種に近い黄色の花だけがほのかな香りを残しています。4月になるとチューリップもさまざまな香りを楽しませてくれるでしょう。私たちは普段、花を視覚からきれいと感じると思いますが、臭覚、触覚などの感覚からも楽しめる公園の花のあり方も考えてみたいですね。(11月2日)



# ハローよこはま 2010（中区民祭り）

悪天候のために一日順延されたハローよこはま 2010 は、10月11日開催されました。会場となった横浜公園・日本大通りには、前日とはうって変わった好天にも誘われ12万人の来場者がありました。開催の延期によりメインステージのプログラムに一部変更がありましたが、書家の熊峰先生による「和」の揮毫や横浜税関音楽隊、ゴスペルの演奏などが行われました。日本大通りのブーステントには中土木事務所も出展しました。中区内の公園にある木の実や伐採した枝などを利用したクラフト作りの体験コーナーでは、子供から大人まで熱心に手作り体験を楽しんでいました。



日本大通り全景



中土木事務所ブース



作品



熱心にクラフト作り

## 公園ガーデニングについて考える

### その1

#### 自然と人間の良い関係

係を身近な公園で実現する「公園ガーデニング」を始めませんか。

自分たちが管理する公園をもう一度見直してみましょう。そしてその公園の持つ良さを生かす園芸プランを考えて見ましょう。自然に逆らわず自然と共生した中で少しずつ個性豊かな公園（庭、ガーデン）を育ててみませんか。

今回は、一年草と多年草を意識したガーデニングを考えてみましょう。

種をまいてから生育・開花・結実・枯死までのサイクルが一年以内で完結する植物を一年草といいます。生育・開花・結実の後にも枯死せず、このサイクルを多年わたり繰り返す草本類を多年草(宿根草)といいます。多年草は、冬の寒さなどで一時地上部が枯れるものもありますが、地下の根は生きており、条件が整えばまた芽が出て生育を続けます。これらをガーデニングでどう生かすのでしょうか。

次々と開花する一年草は、花壇を華やかに演出してくれます。でもたくさんの一年草を管理するとなると花がら摘みだけでも結構時間がかかってしまいます。また費用もばかになりません。そこで一年草だけで考えることはせず、樹木や多年草も取り入れて作業や費用を軽減させるのもガーデニングを長く楽しむコツになります。多年草や樹木を活かした花壇は、1年中を花でいっぱいにするのは

出来ませんが、頻りに植え替えを行う必要はありません。花が咲いていない時期の方が長い植物なので植栽を考えると、季節ごとに順に花が咲いてくれるようなプランニングを心がけ、一年草で彩をプラスするなどの工夫をすると良いでしょう。

(つづく)

多年・宿根性の草木が巧みに配置された加曽台公園



斑入りヤブランを効果的に配置



ススキが季節を演出



ハランと地被植物がいい感じですよ



新山下二丁目ベイスайдのコバノランタナは、咲いている期間が長い

中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町 246 TEL: 045(641)7681 FAX: 045(664)6196

作成日: 平成 22 年 11 月 30 日